
仮面ライダー班長大槻（笑）

真田 昌輝

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダー 班長大槻（笑）

【Nコード】

N2870Z

【作者名】

真田 昌輝

【あらすじ】

< 班長大槻心の声 > 「 内はカイジの声」

（ レッツゴー！！ライダーキック 歌ノ藤岡弘「仮面ライダー」
風に歌おう！）

ノー、ノー、ノーカン、カン

ノーカンカン、ノーカンカン、ノーカンカン、ノーカンカン、（
早口で）不成立！

班長は、

わしらのペリカ)

ここ強調)のためにカイジらと戦うのだ!

<班長大槻心の声>

了

「はい、ノーク」なんだとゴラアアー! 「ふざけんな!」「屁理屈言うなああ!」「このイカサマ野郎!」「金返しやがれ!」「というよりさつきから心の声がダダ漏れしてんぞ!」「…!」

と、言う訳でようやく初の仮面ライダー作品を作りました真田昌輝です。

短編ですがどうかみてください。この作品はニコニコ動画のカイジの作品を元にして作った作品です。早いうちに消されるかもしれませんがなのでどうか見てください! 1発ネタです。

とある世界のとある会社の地下底であることが行われそして50人弱の男達が3人を囲んでいた。

その3人の男達の中で中央にいる仮面を被った不審な中年男が勝負でイカサマをしてそしてそれがばれて正座をして先程まで物凄い焦った表情で下を向いている。まるでオオカミの群れに羊が追いつめられて切羽詰まっているような状況である。

この男の名前は大槻太郎。

またの名を、仮面ライダー 班長大槻 とも呼ぶ男である。

そしてここは「帝愛グループ」と言う会社を作った地下強制労働施設、地下王国である。

彼は借金を作りこの地下王国にE班として配属されたがある日寝ている間に帝愛グループに強制的に改造人間にさせられてしまったのである！

そして改造させられた暁には全てを知ってしまったのである。

元々帝愛グループは地下帝国を作るために屑共（借金をした人達の事）を強制的に働かせる等に作られた会社だったのだがある日人間を改造させるという非道な研究が進みそれが地下帝国にまで及び地下帝国の大半の人達が改造人間にさせられて怪人になってしまったのである！そして帝愛グループの社長、兵藤和尊ひょうとうかずたかは脅威的な怪人達を見て世界征服を企み自身も改造人間になり、借金を抱えた人達をどんどん改造人間にして世界征服へと進ませるのであった。

それを知った大槻は絶句したが自身の多大な能力を見てやがて喜びグループに忠誠を誓ったのである。

そしてその能力が高く評価されやがてE班の班長となり「仮面ライダー班長大槻」と呼ばれるようになった。そして自身の能力でペリカ（地下王国の通貨）をどんどん増やしていき、最終的には嗜好品（食品、各種つまみ、酒、タバコなど）の高額販売や、賃金前借り組からのピンハネによる利益と併せたり、巧みな人心掌握術を利用し、本来は博打厳禁の地下において上層部と掛け合い、囚人達のカス抜きと称してオリジナルのチンチロリン「地下チンチロリン」を開帳したがその裏では自身の能力と、それを露見させない為に班長権限で改訂したルールにより、囚人達から大量のペリカ（地下王国の通貨）を搾取していき、一日外出券を大量購入して長期のバカンスなどを楽しむことを目論み大金を貯め続けていた。

しかし、ある日自分の班に配属された男が現れた。その名を伊藤カイジ彼も改造人間となつて自身の高額販売で彼の貯めていた借金をさらに増やそうと目論んでいた。

これには理由がある。

彼は改造させられた当時、いままでの改造人間よりも強大な力を手にしておりいずれ反旗を翻すのではないかと恐れられ心も体も帝愛グループの物にしようとして会社側からそうしろと伝わり、借金まみれにしようとしたのである。

そしてカイジがチンチロリン賭博に参加してきて大槻に立ち向かったのだが大槻の必殺技、「魔力 四五六賽」（イカサマ）で見事に打ち負かしたのである。

しかしその数日後またもやカイジが勝負を挑んできたのであり、観客（屑共）50人弱がその戦いを見に来たのである。最初はもしかや自身の必殺技を見抜かれたのではないかと心配したがそういふ素振

りがみれないため最後のターンを思い切って必殺技を發動したのだ
がカイジの必殺封じ「神領域鷲掴み」（ゴッドハンド）でイカサマ
が判明して先程になっていた現状である。班長は本気を出した性あ
つてか仮面をつけたままの状態で正座していた。
この状況をなんとか打開できないものか、と必死に考えた。そして
思いついたのが今まで使っていた、数々の自身の技だ。

その技とは…

技第一号…「ライダービールKINKIN」

この技は自身の高額販売により前借り状態となった相手に無料でビ
ールを渡して帝愛グループに忠誠を誓わせる技である。

技第二号…「幽体離脱（ザ・タツチ風に）」

この技は文字どおり幽体離脱して相手の心を読み取る事が出来、必
殺技が悟られていないか読み取ることができるのだ！（第二回チン
チロカイジ戦で使ったよ！）

技第三号…「魔力 四五六賽」

必殺技。さいころの三つをそれぞれ一つずつ六面全部、四、五、六
にして出す最強の技。チンチロやってる時によく使った。（ただし、
この技はチンチロリンをやってる時にしか出せないので注意！！）

…今の状況をどれも打開できない技ばかりだった。（幽体離脱
は今の状況を逃げ切れるかもしれないが幽体なので肉体をそのまま

放っておいたら死ぬ)

(なんとかこの状況を打破できないか……考える！考える！考える！考える！考える！考える！)

班長は必死に考えた。だが持ちネタ(技)はもうたつたの三つしかない(笑)。絶対絶命、その言葉が脳裏に浮かんだ瞬間、あ……、と電流のような速さでこの状況を切り抜ける方法が浮かんだ。

この状況を打破できるかもしれない一手を、しかしこの技は失敗する可能性だつてある。そしてここにいる全員に怒りを買うかもしれない。

でもやらないよりやった方がマシだ。

班長はそう思いつきそして思っていた言葉を口にした。

「ワ、わしハ、し、しゴロ賽ヲ、振つてイない……」
言葉がかみかみになって外国人が日本語を初めて使ったような口調で大槻は言う。

その言葉が届いたのか、先程まで猛獣が獲物の出方を窺い息を潜めている様に静かだった50人弱の群衆がざわめく。
それでも言葉を続けた。

「カイジクンガ、ドンブリをとったアノ時、…サイころハ、マダ…
回ッテイタ…」

もはや宇宙人が話しているような声で話しているような口調で話してしまっている大槻はだんだん声のトーンをあげていきそれに呼応するかのように立ち上がる前の状態になっていた。

「マダ、目は、デテ、いな、カタタ…！…だから…」

言葉をさらに続ける。

「だからこの、勝負は、…み…未確定iiiiiiii!!」
同時に班長は立ち上がり爆発した。

大槻が下した最後の一手とはこれだった。否、これしかなかったのである。

技名第四号…ノーカウント（なかつた事にする）

この技は必死で考えた必殺技（という名の無謀行動）で最初で最後かもしれない技なのである。

班長が追いつめられてわずか10分位で作り上げた最高傑作（班長はそう思っている）である！

「不成立！」

「だから！、イカサマも糞もない！。…そう、…ノーカウント！、
ノーカウントなんだ！」

とお！

仮面ライダー 班長大槻は改造人間である

彼を改造した帝愛は世界征服を企む悪の秘密結社である

班長は、

わしらのペリカ)

ここ強調)のためにカイジらと戦うのだ！

<班長大槻心の声>

了

「はい、ノーク」なんだとゴラアアー！「ふざけんな！」「屁理屈言
うなああ！」「このイカサマ野郎！」「金返しやがれ！」「というよりさ
つきから心の声がダダ漏れしてんぞ！」「…」

50人弱の罵詈雑言と物を投げつけられたりを食らい、さすがに耐
え切れなくなり、なす術もなく頭を抱えうずくまった班長大槻であ
った。

この後、カイジの提案でもう一度チンチロリンをやったが、六面全部ソコというイカサマ返しを食らい班長は自分の手持ちのほとんど総額1825万2000ペリカを奪われたという……。

えわ…

えわ…

えわ…

えわ…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2870z/>

仮面ライダー班長大槻（笑）

2011年12月10日02時49分発行